

学力向上に向けた取り組み開始

児童生徒の学習習慣の定着と基礎的・基本的な内容の定着を図るため、放課後等の時間帯を利用して、小中学校の教室で子どもたちが自主学習を行う「子どもひまわり学習塾」事業を平成26年度より開始しました。



肺炎球菌ワクチンと水痘(みずぼうそう)予防ワクチンが定期接種

公明党議員が、国会質疑や市議会で粘り強く主張してきたことにより、平成26年10月1日から、北九州市においても、高齢者用肺炎球菌ワクチンと乳幼児用・水痘(みずぼうそう)予防ワクチンが定期予防接種になりました。



敬老祝金から長寿祝金へ

平成25年度までは、「敬老祝金」としていましたが、平成26年度以降は、対象者及び支給額を見直し、新たに「長寿祝金」としていくこととなりました。

【平成26年度】 【平成27年度以降】
77歳:1万円 88歳:1万円
88歳:2万円 100歳:2万円+祝品
100歳:2万円

この削減された費用は高齢者福祉や少子化対策費に使われます。平成26年7月からふれあい収集が始まりました。(ゴミ出し困難な高齢者へのゴミ出し支援) ※要件あり



老朽空き家等の対策

平成26年6月1日より、老朽化した空き家等の除却に対して、その費用の一部を補助する「老朽空き家等除却促進事業」は、接道状況の悪い家屋に限定していた要件を見直し、倒壊や部材の落下の危険性がある家屋等へ補助対象を拡充しました。



防犯灯設置事業

防犯灯の設置にあたっては、LED防犯灯の設置促進を図り、町内会等の地域の防犯灯の設置のため費用の一部を助成し、明るく安心して生活できるまちづくりを推進します。

LED化が進むことで維持管理経費(電気代、球替え等)が大幅に減少することから、経済性・効率性の向上に寄与する事業です。引き続き、防犯灯のLED化を促進します。



「北九州市地域エネルギー拠点化推進事業」が進展

若松区響灘地区に200万KW規模の高効率石炭火力発電、LNG発電などの大型火力発電所、20万KW規模の石炭混焼タイプの中規模火力発電所、30万KW規模の洋上風力発電所の誘致・集積を進めており、平成32年度に全面稼働を目指しています。



PCB廃棄物処理について

昨年10月、北九州市PCB廃棄物処理事業の処理拡大及び処理期限の延長要請を受けた。

本市では27項目の条件を取り纏め、今年4月、要請の受入れを決定しました。

今後は、PCB廃棄物の安全かつ早期の処理に向け最善の努力をする。

更に、8月環境省から示された「PCB廃棄物対策推進費国庫補助金」の今年度交付分6億円を皮切りに、この交付金を市の「環境保全基金」に積み立て

若戸大橋・トンネル無料化の財源に活用する。



身を切る改革(北九州市議会)

① 議員報酬の削減

平成25年2月10日から市議会議員の報酬を8%削減しています。

② 費用弁償の廃止

平成25年2月10日から市議会議員が議会の会議又は委員会に出席した際に支給する会議出席費用弁償を廃止しました。

③ 政務活動(調査)費の削減

平成25年2月10日から、市議会議員の調査研究活動などに必要な経費を削減しています。

④ 海外視察を半減

平成25年から、市議会の海外視察について、参加人数の割合を半減しています。

○その他

平成23年6月1日をもって地方議会議員年金制度は廃止になっています。

※議員は報酬制度のため、常勤職員のような「退職手当」は支給されません。



その他にも みんなに語れる 公明の実績

- 映画の街・北九州の推進
- 産業革命遺産・世界文化遺産登録に向けての取組
- いじめ対策の充実

- 中小企業支援策
- 商店街の活性化推進
- 障がい者施策の更なる推進
- 防災・減災対策の推進

- 企業誘致と雇用創出の推進
- 学校へエアコン導入の推進
- 若戸大橋・トンネル無料化の推進
- ※その他多数